

一般質問



市公共事業発注における諸課題について

高すぎる国保税の対策について

浅利則夫

公共事業の諸課題

質問 仙北市も行政改革大綱において、入札制度等の改善ということで一般競争入札の導入がうたわれている、具体的に仙北市はどのように推進していくのか。

市長 一般競争入札と言っても地域の事情を配慮しながら地元業者の育成も視野に入れ、地域限定の一般競争入札も出てきている。市としても県、国、また県内の動きを見ながら向かっていきたいと思う。

質問 工事発注に関して市では、入札資格、予定価格の公表をしているが指名された業者にしか公表していないようである。市民や議会に公開、公表し、競争原理が働いているのか、談合があったのか、なかったのか、こうしたことはチェックのための公開でなければ意味を持たないのでは。

市長 予定価格の公表については、公平な透明性のある入札ということのために行ってきた制度である。その事業の内容等のみで入札にに応じていただいたものを予定価格を公表することで、最前

格公表である。

質問 県も仙北市も今後公共事業の激減が予想される。県の方ではそうした業者の異業種への転換、あるいは別の業種も含めた多角経営への転換も打ち出し指導を始めたと聞いている。

市長 県だけでなく市と県が一体となつて取り組まなければ、今働いている労働者が路頭に迷うことになりかねない。仙北市の対応は。

市長 工事の激減に伴って、事業者または従事者への配慮、生活を守るための手だて、限られた事業量の中で事業を続けていくためには、多角経営であるとか業種の変更、こういったことが当然必要になつてくると思う。国、県の制度も活用しながら、資格の取得、研修の受講等をしてまいりたいと思う。

国保事業

質問 平成十七年度の決算税徴収額の半分にもなるとしている滞納総額、高過ぎる国保税の実態がここにあらわれていると思う。高過ぎて払えない世帯がふえている、この実態を市はどうとらえているのか。



最後の指名競争入札か?(角館小学校)

市長 当該年度に想定される医療費に対して、国及び県の支出金、一般会計からの繰入金、これらを差し引いた額は健康保険加入者の負担として保険税ということになると思う。市としては医療費の抑制という考えの中で、早期発見のための健診や人間ドックにも力を入れて医療費の抑制を図りたいと思う。

質問 国保税滞納者に対して、短期証明書や資格証明書を発行しているが、しっかりとした基準に沿って発行を行っているのか、その基準についてお伺いしたい。

市長 滞納してもやむを得ない特別な事情、こういったものが一つの判断基準になるが、一年間保険税を滞

納している世帯主に対して行うこととして取り扱っている。

是正指導への対応

質問 公社より派遣を受けていた職員の待遇を現状維持、あるいは形態を変えても年収は確保させる雇用でなければならぬ。何の落ち度もない派遣されていた職員に是正のツケを回すことはあつてはならないと思う。

市長 市の基準に従つた臨時、パートの雇用で統一化されなければいけないと思う。今まで西木公社から支給されていた給与については補償する、しかし手当はないという事で提案し、自分で判断をして決めていただいた。